

2024年10月21日

各位

会社名 株式会社マナビインテリアハーツ
代表者名 代表取締役社長 塚田 徹
(コード番号 7113 TOKYO PRO Market)
問合せ先 執行役員経営企画室長 兼
経理財務部管掌 井本 卓志
電話番号 072-669-6771

「継続企業の前提に関する注記」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日公表の「2025年5月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において、「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、諸物価の高騰による消費者の節約志向の高まりや、業態を超えた販売競争の激化などで来店客数が減少したこと、円安に伴い輸入商品の販売価格が継続的に上昇したこと、及びこれらに伴い販売数量も低下したことなどの影響により、売上高が減少したことを主な要因として、2023年5月期及び2024年5月期の各事業年度において、営業損失、経常損失及び当期純損失を計上いたしました。

このため、金融機関と締結しました金銭消費貸借契約等における財務制限条項に一部抵触した結果、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められるとして「継続企業の前提に関する注記」を記載しておりました。

本件に関しまして、当社は、従前より金融機関に対し当該条項の適用免除についての協議を行っておりましたが、この度全ての金融機関より2024年5月期決算に対する期限の利益喪失の猶予・免責等の承諾を書面で受領いたしました。これにより、当面、必要な資金は確保できる見込みであることから資金繰りの懸念はないものと考えております。

なお、当該状況の根本的原因の解消又は改善を図るために、引き続き以下のとおり、業績の回復及び安定化に向けた諸施策を講じるとともに、財務基盤の改善にも取り組んでまいります。

1. 事業収支の安定化

(1) 売上改善のための諸施策

- 諸物価の高騰や仕入価格の継続的な上昇に対し、適切な価格設定をすることで売上の改善及び利益の確保に努めます。
- インスタグラムや自社アプリを活用した情報発信、ポイント3倍や不要家具引取のポイントバックキャンペーンなどを積極的に実施し、販促施策を強化いたします。
- プライベートブランド商品「MANA casa (マナカーサ)」の拡充により、価格と品質にこだわり(良品廉価主義)、ひとつひとつ丁寧につくられた商品をこれからも提供してまいります。

(2) コスト削減のための施策

- 不採算店舗の撤退により、コスト削減を実現します。
- 人件費を削減するために役員報酬を減額します。
- 適切な人員計画に基づき、作業を固定作業と変動作業に分割することによって、効率的な人材配置、コスト最適化、リスク管理等を実現します。

- ・当社が負担していた配送料の一部を有料化することによって、コスト最適化を実現します。
- ・その他諸経費を見直し、必要に応じて随時削減を実施していきます。

2. 資金繰りの安定化

当社は、金融機関と密接な関係を維持し、継続的な支援が得られるものと考えております。運転資金の確保につきましては、2024年9月に200,000千円の新規借入を実行している他、必要に応じて新たな資金調達を検討してまいります。

2025年5月期第1四半期におきましても継続して営業損失を計上していることから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しているものの、通期業績予想については、前事業年度より継続して取り組んでおります上記施策の実行により営業利益の黒字化を見込んでおり、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。

以上